

# 平成14年度 情報工学コース卒業研究報告要旨

長尾 研究室	氏 名	細 野 祥 代
卒業研究題目	文中の語義の説明を行う対話的文書読み上げシステムの研究	
<p>自然言語による対話は、人間にとって最も頻繁に使用されるコミュニケーション手段と言える。人は対話によって自分の意図を相手に伝えたり、相手と共同で問題の解決を図る。そこで、人とシステムの間でも対話によって問題の解決を図れないかと考えるのは自然である。本研究では、人間による文書の理解という問題を、対話によって支援するシステムを作成した。</p> <p>文書を理解する上で、まず必要となるのは単語の意味を知ることである。文中に意味のわからない単語が出てきた場合、辞書を引く必要が出てくる。現在、辞書引きは単語単位で行われており、その後、複数の語義の候補の中からユーザが適切だと思うものを選択している。しかし、文書に含まれる単語の意味が知りたい場合、語義の選択等で内容の理解が妨げられるのは適切ではない。そこで、本研究では、語義の検索と絞り込みを、ユーザとの対話や意味的に構造化された辞書を利用しながら自動的に行う仕組みを実現した。また、複合語は頻繁に使用されるが辞書には記載されていないことが多い。そこで、複合語の意味をユーザから質問された場合には、要素となる単語の語義の説明文から適切な説明を生成して答えることで、より自然な対話を可能にした。</p>		